

1 1. 緊急作業従事者の年齢別線量 [平成22年度～23年度]

線量 (mSv) 年齢(歳)	放射線業務従事者数 (人)											計 人 (%)	線 量		
	1以下	1を超え 5以下	5を超え 10以下	10を超え 30以下	30を超え 50以下	50を超え 70以下	70を超え 100以下	100を超え 150以下	150を超え 200以下	200を超え 250以下	250を 超える		合計 (人・mSv)	平均 (mSv)	最大 (mSv)
18～19	14	17	6	8	1	0	0	0	0	0	0	46 (0.2)	272.4	5.9	33.2
20～29	393	497	280	551	124	57	78	20	3	1	3	2,007 (10.7)	32,270.5	16.1	477.0
30～39	833	1,020	613	1,056	259	91	70	33	3	2	1	3,981 (21.1)	52,770.2	13.3	678.8
40～49	1,453	1,420	830	1,346	354	118	75	39	12	0	1	5,648 (30.0)	67,885.1	12.0	645.5
50～59	1,454	1,278	748	1,185	367	121	71	42	8	0	1	5,275 (28.0)	63,818.0	12.1	352.1
60～69	587	514	242	389	89	23	4	3	1	0	0	1,852 (9.8)	15,786.1	8.5	176.0
70以上	15	4	2	5	2	0	1	0	0	0	0	29 (0.2)	270.0	9.3	77.6
合計人数	4,749	4,750	2,721	4,540	1,196	410	299	137	27	3	6	18,838 (100.0)	—	—	—
合計線量 (人・mSv)	1730.4	12305.4	20227.1	79617.5	45806.0	23975.6	24647.0	16597.3	4636.4	704.6	2825.2	—	233,072.3	12.4	678.8

[表の見方]

- 平成22年度～23年度の2年間を集計期間としての緊急作業従事者の線量をまとめたものです。
- 例えば、表における線量10mSvを超え30mSv以下の20～29歳「551」という値は、平成23年度末で20～29歳の者で放射線業務を行い、その線量が10mSvを超え30mSv以下であった者が、551人であったことを示します。
- 年齢の集計方法は、平成24年3月31日現在の満年齢です。